

平成23年5月23日

各 位

京都府立医科大学附属病院長

平成24年度歯科研修医の募集について

梅雨の候ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本院におきましては、臨床における研修を通じて歯科医師の資質向上及び医学の発展に寄与するため、歯科研修医を設置しております。

つきましては、別紙のとおり平成24年度歯科研修医募集要項等を送付いたしますので、貴学内における周知につきまして御配慮を賜りますようお願いいたします。

担当 病院管理課 総務調整担当
電話 (075) 251-5233

京都府立医科大学附属病院 平成24年度歯科研修医募集説明会

平成24年度歯科研修医募集説明会を次のとおり開催します。

日時 平成23年7月2日(土) 午後2時から
場所 京都府立医科大学 第2講義室 (基礎医学学舎1階)
京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465
交通案内 京阪「神宮丸太町駅」から徒歩10分
又はJR京都駅から市バスで20分
「府立医大病院前」下車

その他 ・ 卒後臨床研修に係る情報は当大学ホームページを
ご覧下さい。 <http://www.f.kpu-m.ac.jp/j/pgce/>
・ 事前申込みは不要です。

選考日程

1 応募期間

下記期間内に郵送又は持参のこと。

平成23年7月4日(月)～平成23年7月15日(金) 必着
※持参の場合受付時間：午前9時～午後4時(ただし土・日除く)

2 選考試験 平成23年8月6日(土) 午前9時～(予定)

3 試験会場 本学基礎医学学舎2階 第1演習室ほか

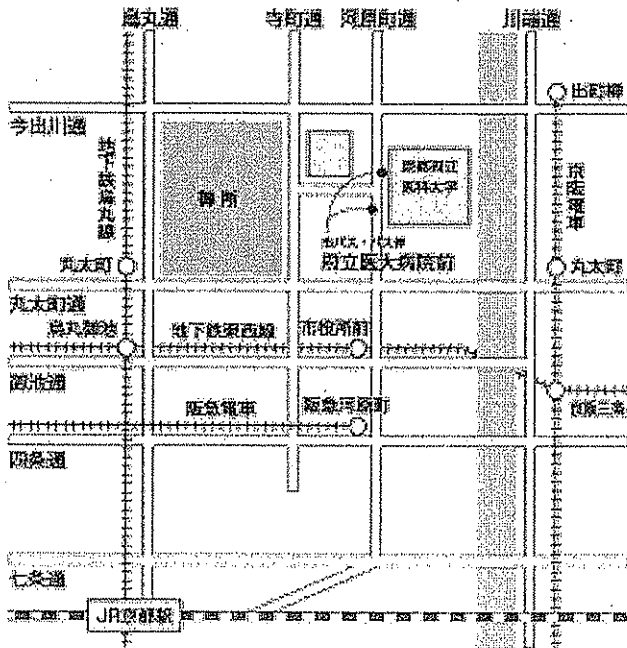
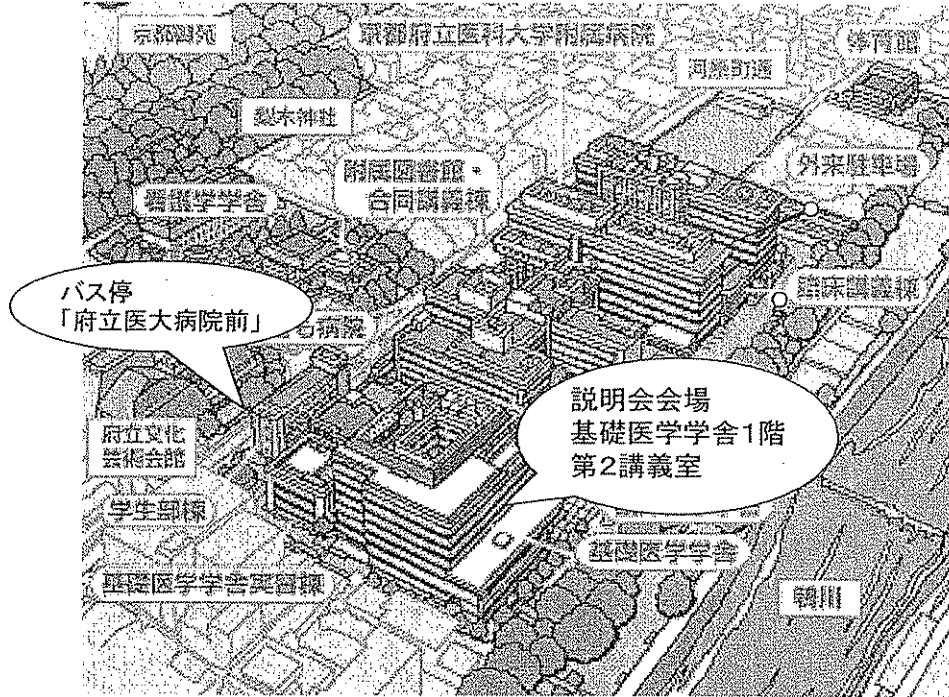
問い合わせ先

京都府立医科大学附属病院 歯科

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465番地

TEL (075) 251-5641

歯科研修医募集説明会 会場案内図



- JR「京都駅」から
市バス4、17、205系統
20分～30分
- 阪急「河原町駅」から
市バス3、4、17、205系統
15分～20分
- 京阪「三条京阪駅」から
市バス37、59系統
15分～20分
- 京阪「丸太町駅」から徒歩10分

平成24年度歯科研修医募集要項

京都府立医科大学附属病院

1 応募資格

平成24年実施の第105回歯科医師国家試験を受験し、歯科医師免許取得見込みの者で、歯科医師臨床研修マッチングプログラムに参加登録する者

2 募集人員 10名

3 研修期間

平成24年4月から平成25年3月まで

4 研修内容

歯科医学全般（単独型歯科医師臨床研修プログラム）
※大学附属病院のみで臨床研修を行う。

5 応募手続

次の書類を応募期間中に提出すること

- (1) 歯科研修医出願書（所定の様式による）
- (2) 履歴書（所定の様式による）
- (3) 卒業証明書又は卒業見込証明書
- (4) 学業成績証明書
- (5) 身体検査書（所定の様式による）

※ただし、必要事項が記載されていれば、大学が発行した健康診断の結果（原本）等別の様式に代えることができる。

6 応募期間

平成23年7月4日（月）～平成23年7月15日（金）

下記まで郵送又は持参のこと。

※持参の場合受付時間は午前9時～午後4時（ただし土・日は除く）

※郵送の場合は最終日必着

7 提出先

京都府立医科大学附属病院事務部病院管理課総務調整担当（☎075-251-5233）
〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路の梶井町465番地

8 選考の方法

- (1) 試験内容
面接並びに口頭試問
- (2) 試験日時
平成23年8月6日（土） 午前9時から
- (3) 試験場所
本学基礎医学学舎2階第1演習室ほか

9 採用

採用は、歯科医師臨床研修マッチング協議会が主催する歯科医師臨床研修マッチングプログラムにより決定

京都府立医科大学附属病院歯科研修医出願書

ふりがな			
氏名		性別	男・女
生年月日	昭和 年 月 日		
最終学歴	大学		学部
	年 月 日		卒業 卒業見込
現住所	〒 電話番号		

貴大学附属病院歯科研修医選考試験を受験したいので申し込みます。

平成 年 月 日

京都府立医科大学長 様

印

記入例

京都府立医科大学附属病院歯科研修医出願書

ふりがな	いだい たろう			
氏名	医大 太郎		性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
生年月日	昭和〇〇年 〇〇月 〇〇日			
最終学年	〇〇大学		歯 学部	
	平成 〇〇	年 〇 月 〇〇日	卒業	<input checked="" type="radio"/> 卒業見込
現住所	〒 602-8566		「日」が不明の場合は、 記入不要	
	京都市上京区梶井町1番地ハイツ広小路A号室			
			電話番号	075(251)1234

貴大学附属病院歯科研修医選考試験を受験したいので申し込みます。

平成〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

京都府立医科大学長 様

忘れずに押印してください。

氏名 医大 太郎 印

【記入例】

履 歴 書

楷書で記入のこと

氏名	いだい たろう	性別	男
生年月日	昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日		

写真張付け欄
(3 cm × 4 cm)
3ヶ月以内に撮影したもので、脱帽上半身正面像のこと。

男性は必ずネクタイ着用のこと。

ふりがな	さようとし かみぎょうく かじいちろう いちばんち はいつひろこうじ	電話番号	(075) 251-1234
現住所	〒602-8566 京都市上京区梶井町1番地ハイツ広小路A号室	電話番号	(000) 000-0000
ふりがな	ひょうごけん ひめじし 〇〇だい 〇ちようめ		
連絡先	〒651-0000 兵庫県姫路市〇〇台〇丁目1-1		

実家など、必ず連絡がとれるところを記入のこと

年月日	学 歴
平成〇年3月	〇〇府立 △△高等学校 卒業
平成〇年4月	〇〇大学歯学部 入学
平成×年3月	同 卒業見込
	「日」が不明の場合は、記入不要
年月日	職 歴
	該当無し

必ず記入すること

年月日	職 歴
年月日	賞 罰 ※
	該当無し
	必ず記入すること

本学からの試験やマッチングに関するお知らせは、原則として「〇」を記入した方の住所に送りますので、御注意願います。

上記のとおり相違ありません。

平成 23 年 〇 月 〇 日

氏名 医大 太郎

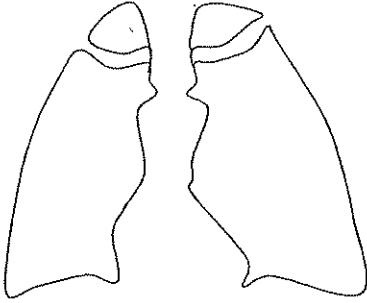
※ 賞罰欄には交通事故の罰則（反則金等の行政処分を除く）も記入してください。なお、該当のない場合には必ず「該当無し」と記入願います。

本学からの郵便物の送付を希望する住所に〇を記入して下さい。

身体検査書

氏名		男・女	昭和 年 月 日生 (歳)
住所			

検査事項

身長		cm	既往症		
体重		kg	X線所見	平成 年 月 日 撮影	
視力	右	()		間接・直接	
	左	()			
聴力			所見		
その他特記事項					

上記のとおり診断します。

平成 年 月 日

医療機関名

医 師

印

注 意 事 項

- 1 出願書及び提出書類一式を整え、応募期間厳守で提出すること（応募期間経過後は一切受け付けません）。

なお、郵送の場合は、簡易書留郵便とすること。

- 2 履歴書

- ・写真裏面に氏名、住所または電話番号を記入のこと。
- ・写真は、男性の場合必ずネクタイ・上着着用のを提出のこと。
- ・学歴欄には高等学校卒業時から記入し、〇〇大学入学、〇〇大学卒業（又は〇〇大学卒業見込）まで正確に記入のこと。
- ・職歴欄及び賞罰欄には、該当がない場合は、必ず「該当なし」と記入のこと。
- ・連絡先については、緊急の場合でも本人の所在がわかる連絡先を記入すること。

- 3 身体検査書

- ・所定の様式にある検査項目を満たしていれば、平成22年度中に大学等で受診した健康診断の結果（原本）等を提出することでも差し支えありません。

※項目が不足する場合は追加受診すること（別の医療機関でも可）。

- ・複数医療機関等で健康診断を受診した場合、それぞれの医療機関毎に身体検査書の作成を依頼すること。

- 4 提出書類は記入例を参考に、書き間違い、記入もれ等がないように確認すること。

- 5 受験票送付先及び連絡先に変更があった場合や受験票が7月29日（金）になっても到着しない場合には、直ちに下記まで連絡すること。

連絡先：病院管理課 総務調整担当 電話（075）251-5233

（受付は土日を除く午前9時～午後4時です。）

平成24年度
京都府立医科大学附属病院
単独型歯科医師臨床研修プログラム

1 研修プログラムの名称

京都府立医科大学附属病院単独型歯科医師臨床研修プログラム

2 研修プログラムの目標と特色

本院の歯科医師臨床研修の目標は、歯科医師としての人格の涵養に努めるとともに、患者中心の全人的医療を理解し、すべての歯科医師に求められる基本的な診療能力（態度、技能及び知識）を身につけ、頻度の高い疾患や病態およびプライマリ・ケアに対応できる歯科医師を育成するための初期研修を行い、生涯研修の第一歩とすることである。

「基本習熟コース」において自らが確実に実践できることを基本とし、さらに早期に習熟すべきものとして「基本習得コース」を設け、臨床経験を修得する。

研修歯科医は、基本的に指導歯科医とマンツーマンで研修を行うとともに、研修プログラム責任者がプログラムの管理・運営を行い、定期的に研修の進捗状況を確認する。

また、当研修施設は、日本歯科保存学会の認定医制度指定研修機関であり、1年間の研修は認定医申請期間に加えることができる。

3 研修プログラムの定員

10名

4 研修期間

1年間（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

5 研修施設

施設名	京都府立医科大学附属病院
所在地	京都府京都市上京区河原町広小路上ル梶井町465
臨床研修施設長	三木 恒治（病院長）

6 研修スケジュール

研修期間中は京都府立医科大学附属病院歯科において、別紙研修スケジュールにより研修を行う。

習熟(4)1.及び(5)2.に関しては、毎週1回の抄読会や症例検討会、医局会において研修を行う。

また、学会活動として、日本歯科保存学会、日本口腔科学会、日本口腔外科学会などで学会発表を行う。

7 研修プログラムの管理及び研修指導体制

研修管理委員会は、研修歯科医の全体的な管理、研修状況の評価等を行う。

研修プログラム責任者は、研修歯科医の目標達成状況を適宜把握し、研修歯科医が研修終了時までに到達目標を達成できるよう調整を行うとともに、研修管理委員会に目標達成状況を報告する。

指導については、指導歯科医講習会を受講した臨床経験5年以上の指導歯科医がマンツーマンで指導する。

- (1) 研修プログラム責任者 金村 成智 (歯科部長)
- (2) 研修管理委員会 病院長、プログラム責任者、事務部長等で構成

8 修了の認定

研修管理委員会は、1年間の研修修了時に研修プログラム責任者から各研修歯科医の目標達成状況について報告を受け、病院長は、研修管理委員会が行う研修歯科医の評価の結果を受けて、研修修了証を交付する。

9 処遇

- (1) 身分 京都府公立大学法人有期雇用職員 (非常勤)
- (2) 研修手当 月額235,000円
- (3) 時間外勤務及び当直 時間外勤務有り、副直月4~5回程度あり (5月以降)
※副直手当15,000円/回のほか、時間外勤務手当、救急勤務医手当が実績に応じて支給される。
- (4) 宿舎 なし
- (5) 研修医室 あり
- (6) 社会保険等 政府管掌健康保険、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険に加入
- (7) 健康管理 健康診断年1回
その他 (小児系感染症健康診断、結核健康診断、B型肝炎健康診断、感染症予防接種)
- (8) 賠償責任保険 病院賠償責任保険に加入
歯科医師賠償責任保険は任意加入
- (9) 研修活動 学会、研究会等への参加可 (費用負担なし)

※病院見学希望者は、本院歯科医局 (075-251-5641) までお電話下さい。

1. 歯科医師臨床研修「基本習熟コース」

【一般目標】

独立診療が実施できるようになるために、基本的な歯科診療に必要な臨床能力を身に付ける。

(1) 医療面接

【一般目標】

患者中心の歯科診療を実施するために、医療面接についての知識、態度、技能を身に付ける。

【行動目標】

1. コミュニケーション・スキルを実施する。
2. 病歴（主訴、現病歴、既往歴、家族歴）を把握する。
3. 病歴を正確に記述する。
4. 患者の心理・社会的背景に配慮する。
5. 患者・家族に必要な情報を説明する。
6. 患者の自己決定に配慮する（インフォームドコンセント構築）。
7. 患者のプライバシーに配慮する。
8. 患者の心身におけるQOL(Quality Of Life)に寄与する。
9. 治療への動機付けなどの患者教育を実施する。

(2) 総合診療計画

【一般目標】

効果的で効率の良い歯科診療を行うために、総合治療計画の立案に必要な能力を身に付ける。

【行動目標】

1. 適切で十分な医療情報を判断する。
2. 基本的な診査（基本的な検査を含む）を実施する。
3. 基本的な診査の所見を判断する。
4. 得られた情報から診断する。
5. 適切と思われる治療法及び別の選択肢を選択する。
6. 十分な説明による患者の自己決定を判断する。
7. 一口腔単位の治療計画を作成する。

(3) 予防・治療基本技術

【一般目標】

歯科疾患と機能障害を予防・治療・管理するために、必要な基本的技術を身に付ける。

【行動目標】

1. 基本的な予防法の手技を実施する。
2. 基本的な治療法の手技を実施する。
3. 医療記録の作成を実施する。
4. 医療記録の管理を実施する。

(4) 応急処置

【一般目標】

一般的な歯科疾患に対処するために、応急処置を要する症例に対して、必要な臨床能力を身に付ける。

【行動目標】

1. 疼痛に対する基本的な治療を実施する。
2. 歯、口腔及び顎顔面の外傷に対する基本的な治療を実施する。
3. 補綴装置等の脱離と破損及び不適合に対する適切な処置を実施する。

(5) 高頻度治療

【一般目標】

一般的な歯科疾患に対処するために、高頻度に遭遇する症例に対して、必要な臨床能力を身に付ける。

【行動目標】

1. 齲蝕の基本的な治療を実施する。
2. 歯髄疾患の基本的な治療を実施する。
3. 歯周疾患の基本的な治療を実施する。
4. 抜歯の基本的な処置を実施する。
5. 咬合・咀嚼障害の基本的な治療を実施する。

(6) 医療管理・地域医療

【一般目標】

歯科医師の社会的役割を果たすため、必要となる医療管理・地域医療に関する知識、態度を身に付ける。

【行動目標】

1. 保険診療を選択する。
2. チーム医療を協調する。
3. 地域医療に寄与する。

2. 歯科医師臨床研修「基本習得コース」

【一般目標】

生涯にわたる研修を行うために、より広範囲の歯科医療について知識、態度、技能を身につける。

(1) 救急処置

【一般目標】

歯科診療を安全に行うために、必要な救急処置に関する知識、態度、技能を修得する。

【行動目標】

1. バイタルサインを観察し、異常を評価する。
2. 歯科診療と服用薬剤の副作用を関係づける。
3. 歯科診療と全身疾患へのリスクを関係づける。
4. 歯科診療時における全身的合併症に配慮する。
5. 一次救命処置を実施する。
6. 二次救命処置の対処法を示す。

(2) 医療安全・感染予防

【一般目標】

円滑な歯科診療を実施するために、必要な医療安全・感染予防に関する知識、態度、技能を習得する。

【行動目標】

1. 医療安全対策を列挙する。
2. アクシデント、インシデントを述べる。
3. 医療過誤を系統立てる。
4. 院内感染対策（Standard Precautionsを含む）を系統立てる。
5. 院内感染対策を実施する。

(3) 経過評価管理

【一般目標】

自ら行った治療の経過を観察評価するために、診断及び治療に対するフィードバックに必要な知識、態度を修得する。

【行動目標】

1. リコールシステムを適用する。
2. 治療の結果を示す。
3. 予後を推測する。

(4) 予防・治療技術

【一般目標】

生涯研修のために必要な専門的知識や高度先進的技術を理解する。

【行動目標】

1. 専門的な分野の情報を選択する。
2. 専門的な分野に参加する。
3. POS(Problem Oriented System)に基づく医療を適用する。
4. EBM(Evidence Based Medicine)に基づく医療を適用する。

(5) 医療管理

【一般目標】

歯科医師の社会的役割を果たすため、必要となる医療管理を実施する。

【行動目標】

1. 歯科医療機関の経営管理を説明する。
2. 必要に応じて医療情報を応用する。
3. 適切な放射線管理を実施する。
4. 医療廃棄物の適切な処理を実施する。
5. 臨床研究を通してリサーチマインドを育む。

(6) 地域医療

【一般目標】

歯科診療を適切に行うために地域医療について知識、態度、技能を習得する。

【行動目標】

1. 地域歯科保健活動を説明する。
2. 歯科訪問診療を説明する。
3. 歯科訪問診療に参加する。
4. 医療連携を実施する。